

特集(Q&A) 改正健康増進法の施行と喫煙場所の現状と課題

「喫煙所の設置」は分煙環境作りの第二歩

去る4月1日から改正健康増進法が施行されました。主な課題は何でしょうか？

改正法は「望まぬ受動喫煙を防止する」ことを目的として全面施行されました。喫煙規制の強化の反面、たばこを吸う人と吸わない人が共存できる分煙社会を目指すものです。しかし、屋内のほとんどは原則禁煙となり(本紙4月号1面)、従来のようにたばこを吸いながら飲食・食事すること

ができなくなりました。喫煙者(お客様)にとってかなり窮屈な喫煙環境になります。一万、中小飲食店では、昨年10月の消費税増税、2月以降の新型コロナウイルスの感染拡大シロク、そして今回の改正法の施行と、いわば三重苦に見舞われ、大幅な消費の減速・客離れを起しています。一部には、「経営の維持・存続が不安で、とても喫煙室の設置など、資金面を含めて、分煙対策に手が回らない状況」という声さえあります。

「喫煙室」を設けたいという声は、法を順守しなければなりません。お客様が安心してたばこを吸える場所が、ますます必要となります。

改正法は一部施設を除き、屋内が対象です。お客様は必然的に屋外で喫煙する機会が多くなります。屋外で安心して吸える場所は、たばこ販売店の店頭スタンド灰皿や屋外公喫煙所などとなります。屋外公喫煙所は、数が少なく喫煙者にはみ出すほど混み、二服するの待機しなければなりません。

「笑顔の声掛け忘れずに」では、お客様の心理を考慮して、分煙環境整備に向けての喫煙場所の拡大・充実が急務となっています。

「服の場所」提供 これまで自治体の喫煙規制条例が各地で施行されてきました。灰皿設置運動は、条例拡大の流れに対する対応策でした。目的は、お客様に「服を

の店頭でたばこを吸えますよ」の意思表示です。全協が先ごろ組合員の皆さんに配付しました、多言語の「のぼり旗」は、外国人にも強くアピールすることができます。

「禁煙より分煙を。目指せ、分煙先進国!!」

店頭スタンド灰皿は必ず設置しましょう!!

「のぼり旗があったからたどり着けました!」

いつでも遠慮なくご利用くださいね。



「喫煙室」を設けたいという声は、法を順守しなければなりません。お客様が安心してたばこを吸える場所が、ますます必要となります。

改正法は一部施設を除き、屋内が対象です。お客様は必然的に屋外で喫煙する機会が多くなります。屋外で安心して吸える場所は、たばこ販売店の店頭スタンド灰皿や屋外公喫煙所などとなります。屋外公喫煙所は、数が少なく喫煙者にはみ出すほど混み、二服するの待機しなければなりません。

「笑顔の声掛け忘れずに」では、お客様の心理を考慮して、分煙環境整備に向けての喫煙場所の拡大・充実が急務となっています。

「服の場所」提供 これまで自治体の喫煙規制条例が各地で施行されてきました。灰皿設置運動は、条例拡大の流れに対する対応策でした。目的は、お客様に「服を

の店頭でたばこを吸えますよ」の意思表示です。全協が先ごろ組合員の皆さんに配付しました、多言語の「のぼり旗」は、外国人にも強くアピールすることができます。

「禁煙より分煙を。目指せ、分煙先進国!!」

改正法は一部施設を除き、屋内が対象です。お客様は必然的に屋外で喫煙する機会が多くなります。屋外で安心して吸える場所は、たばこ販売店の店頭スタンド灰皿や屋外公喫煙所などとなります。屋外公喫煙所は、数が少なく喫煙者にはみ出すほど混み、二服するの待機しなければなりません。

「笑顔の声掛け忘れずに」では、お客様の心理を考慮して、分煙環境整備に向けての喫煙場所の拡大・充実が急務となっています。

「服の場所」提供 これまで自治体の喫煙規制条例が各地で施行されてきました。灰皿設置運動は、条例拡大の流れに対する対応策でした。目的は、お客様に「服を

の店頭でたばこを吸えますよ」の意思表示です。全協が先ごろ組合員の皆さんに配付しました、多言語の「のぼり旗」は、外国人にも強くアピールすることができます。

「禁煙より分煙を。目指せ、分煙先進国!!」

キャメル・シガーシリーズから3銘柄が新登場

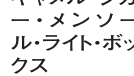
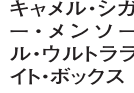
5月1日より全国で新発売 JT

- 「キャメル・シガー・ウルトラライト・ボックス」
- 「キャメル・シガー・メンソール・ウルトラライト・ボックス」
- 「キャメル・シガー・メンソール・ライト・ボックス」

JTは、歴史あるキャメルブランドから、通常サイズのリトルシガーとして、「キャメル・シガー・ウルトラライト・ボックス」、「キャメル・シガー・メンソール・ウルトラライト・ボックス」、「キャメル・シガー・メンソール・ライト・ボックス」の3銘柄を、買い求めやすい360円という価格で、5月1日より全国で順次、発売する。3銘柄とも、ライトな吸い応えと、爽やかな強いメンソール感を伴う、すっきりとした味わいを楽しめる。商品概要などは、3銘柄とも次のとおり。

■通常サイズ(FK)・ボックス/プレーンフィルター/20本入り/360円

(注)リトルシガーは、「葉巻たばこ」に分類され、葉巻たばこについては、タール・ニコチン値の確立された測定方法が存在しないことから、タール・ニコチン値は記載されていない。なお、法令上(財務省令)も、紙巻たばこ異なり、「葉巻たばこ」にタール・ニコチン値の表示は義務付けられていない。



フィリップモリスからリトル・シガー3銘柄が新登場

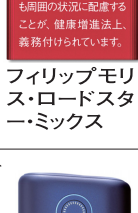
PMJ

- 「フィリップモリス・ロードスター」
- 「フィリップモリス・ロードスター・メンソール」
- 「フィリップモリス・ロードスター・ミックス」

フィリップモリス ジャパン(PMJ)は、フィリップモリスから、リトル・シガー「フィリップモリス・ロードスター」「フィリップモリス・ロードスター・メンソール」と「フィリップモリス・ロードスター・ミックス(6月予定)」の3銘柄を順次、発売。

3銘柄とも、買い求めやすい330円という価格で、「フィリップモリス・ロードスター」は、しっかりと吸い応えと味わいのあるリトル・シガーである。「フィリップモリス・ロードスター・メンソール」は、吸い応えと満足感に加え、爽快感を味わえるメンソール。「フィリップモリス・ロードスター・ミックス」は、カプセルを搭載し、吸い応えと満足感、爽快感に清涼な味わいを加えている。商品概要などは、3銘柄とも次のとおり。

■スーパースリムサイズ・ボックス/20本入り/330円



新デバイス「glo hyper(グロー・ハイパー)」3種類(ブルー、ホワイト、オレンジ)を新発売

BATJ

プリティッシュ・アメリカン・タバコ(BATJ)では、4月13日より、新デバイス「glo hyper(グロー・ハイパー)」3種類(ブルー、ホワイト、オレンジ)を新発売した。

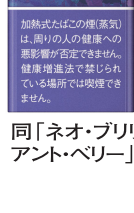
「グロー・ハイパー」では、従来の「neo(ネオ)」のスティックより4ミリ太いスティックを使用、また、たばこ葉も30%増量した全く新しいスティックで、より強い吸い応えと濃厚な味わいを実現している。「グロー・ハイパー」3種類(ブルー、ホワイト、オレンジ)の商品概要などは次のとおり。

●重量=約106g/充電時間=約90分/希望小売価格=3980円(税込)

「neo(ネオ)」からも「グロー・ハイパー」用スティック6銘柄を新発売

また、加熱式たばこ「neo(ネオ)」から「グロー・ハイパー」用スティック6銘柄も同時に発売した。「グロー・ハイパー」用スティック6種類(ネオ・テラコッタタバコ、ネオ・プレス・メンソール、ネオ・フリーズ・メンソール、ネオ・フロアレント・シトラス、ネオ・プリリアント・ベリー、ネオ・トロピカル・スウォール)の商品概要などは次のとおり。

●キングサイズ・ボックス/20本入り/500円



「禁煙より分煙を。目指せ、分煙先進国!!」